

公募シンポジウム募集要項

【脳血管障害】

01 脳血管障害：高難度未破裂脳動脈瘤に対する直達手術と血管内治療

高難度未破裂脳動脈瘤に対する直達術および血管内治療について、それぞれの演題を募集し、新たな試み、残された課題について議論する。

02 脳血管障害：治療困難な破裂脳動脈瘤に対する手術手技とデバイスの選択

シンプルな塞栓で根治が得られない破裂脳動脈瘤に対する治療方針について、直達術を含め多角的に議論する。

03 脳血管障害：再発脳動脈瘤の再発因子と治療戦略

再発脳動脈瘤に焦点を当て、再発を引き起こす因子について検討し、より効果的な治療戦略について議論を深める。

04 脳血管障害：未来の脳血管障害の治療

脳血管障害の基礎研究および橋渡し研究について最新の情報を共有し、脳血管障害治療の未来を展望する。

05 脳血管障害：無症候性頸動脈狭窄症に対する治療の現状

無症候性頸動脈狭窄症に対する外科治療の適応と戦略につき議論し、薬物療法を上回る成績を目指した今後の外科治療の方向性を探る。

06 脳血管障害：もやもや病に対する個別化治療

個々の病態や遺伝的背景に応じた最適な治療方針（手術法、血行再建の時期を含め）について議論し、もやもや病の個別化医療の可能性を探る。

07 脳血管障害：脳梗塞再発予防のバイパス術の現状

急性期および慢性期脳梗塞の手術適応を見極める指標について議論し、脳梗塞再発予防のバイパス手術の役割について、その適応、時期、術式を含め再評価する。

08 脳血管障害：急性期虚血性脳卒中（AIS）の目指すべき診療体制

急性期虚血性脳卒中の診療体制を維持するため、人的資源と施設をいかに有効活用し、持続可能・効率的な診療体制を構築できるかについて議論する。

09 脳血管障害：脳動静脈奇形治療の根治性と安全性

脳動静脈奇形に対する積極的治療介入において、根治性と安全性のバランスを考慮した治療戦略はどうあるべきかについて議論する。

10 脳血管障害：Borden TypeⅢ硬膜動静脈瘻に対する最適な治療選択

外科的離断術、血管内治療、定位放射線それぞれの立場から、最新のデータに基づいたBorden TypeⅢの硬膜動静脈瘻に対する適切な治療戦略について議論する。

公募シンポジウム募集要項

【脳腫瘍】

11 脳腫瘍：悪性脳腫瘍に対する集学的治療

手術・放射線治療・化学療法 of 最新動向を踏まえ、腫瘍の特性に応じた最適な治療戦略について検討する。

12 脳腫瘍：脳腫瘍に対するがんゲノム医療の新展開

ゲノム医療の進歩が脳腫瘍治療に与える影響、最新の個別化治療戦略について議論する。新規治療アプローチ、その課題についての演題を募集する。

13 脳腫瘍：脳腫瘍に対する橋渡し研究

基礎研究から臨床へ展開した橋渡し研究、新たな治療戦略につながる革新的な研究について幅広く募集し、脳腫瘍治療の未来を展望する。

14 脳腫瘍：再発良性脳腫瘍に対するマネジメント

再発良性腫瘍に対する治療選択肢、再手術における手技、合併症回避の工夫についての演題を募集し、最適なマネジメントの確立を目指す。

15 脳腫瘍：頭蓋底・脳幹部病変に対する治療戦略

頭蓋底・脳幹部病変に対する手術アプローチ選択、合併症回避の工夫、機能温存を重視した治療戦略について議論する。

16 脳腫瘍：頭蓋底髄膜腫に対する治療戦略と機能予後

頭蓋底髄膜腫の治療方針や成績を共有し、機能予後の向上に向けた最適な治療戦略について議論する。

17 脳腫瘍：間脳下垂体腫瘍の治療戦略と長期成績

間脳下垂体腫瘍に対する手術・放射線治療・薬物療法の役割を整理し、長期成績に基づいた今後の治療の方向性を探る。最新の知見を含め、様々な視点からの演題を募集する。

18 脳腫瘍：聴神経腫瘍の治療戦略と機能予後

手術、定位放射線の長期成績、新規薬物治療、および治療介入の選択基準に関する演題を募集し、機能予後を考慮した最適な治療戦略について議論する。

19 脳腫瘍：覚醒下手術の現状と課題

覚醒下手術の適応、最新の技術、治療成績についての演題を広く募集する。覚醒下手術の最新の知見を共有し、現在の課題について議論を行う。

公募シンポジウム募集要項

【小児脳神経外科】

20 小児脳神経外科：小児脳腫瘍治療の現状と課題

小児脳腫瘍の治療の現状について、遺伝子解析に基づく新たな治療法を含め、広く演題を募集し、現在の課題を明確にする。

21 小児脳神経外科：頭蓋骨縫合早期癒合症の治療成績および課題

頭蓋骨縫合早期癒合症の治療成績について、新たな術式や工夫も含め広く演題を募集し、現在の課題について検討する。

【機能的脳神経外科】

22 機能的脳神経外科：機能的脳神経外科の現状と未来

機能外科全般の先端技術と最新の知見を概観し、本邦における精神疾患に対する手術の可能性を含め、機能的脳神経外科の未来を展望する。

23 機能的脳神経外科：てんかん外科手術の最前線

定位的凝固術、DBSなどの低侵襲治療が広がりつつあり、従来手術の低侵襲化を含め、てんかん外科手術の現状と今後の可能性について議論する。

24 機能的脳神経外科：不随意運動に対する外科治療の課題

パーキンソン病、本態性振戦、ジストニアに対する外科治療の最新知見に触れ、患者QOL向上のための現在の課題について議論する。

【神経外傷】

25 神経外傷：頭部外傷の臨床研究が導く新たな治療戦略

頭部外傷に関する最新の臨床研究成果を共有し、画像診断、バイオマーカーなどを用いた新たな個別化治療の可能性を展望する。

26 神経外傷：高齢者頭部外傷治療の課題

高齢者特有の合併症リスクを踏まえた手術適応と、その課題を検討する。
リスクとベネフィットのバランス、術後合併症管理、長期予後改善に向けた方策を議論する。

公募シンポジウム募集要項

【脊椎・脊髄】

27 脊椎・脊髄：低侵襲脊椎手術の新展開

顕微鏡、内視鏡、外視鏡、経皮的操作などを利用した低侵襲手術が進歩し、治療適応が拡大している。最新情報を共有し、今後の発展が期待される技術を含め議論する。

28 脊椎・脊髄：頸椎椎間板ヘルニアの現状と課題

頸椎椎間板ヘルニアの治療法は、人工椎間板置換術も加わり選択肢が増えた。各治療法の利点・限界・課題についての演題を募集し、個々の症例に最適な治療選択について議論する。

29 脊椎・脊髄：脊髄腫瘍の手術手技の工夫

硬膜外、硬膜内髄外、髄内など様々な脊髄腫瘍に対し、腫瘍の治療と脊髄機能予後のバランスを考慮した治療戦略、必要な手術手技の工夫について議論する。

30 脊椎・脊髄：腰椎変性疾患治療の現状と課題

腰椎変性疾患の様々な治療法（保存的加療、除圧手術、固定手術など）について、治療成績と今後克服すべき課題について議論する。

【領域横断的】

31 領域横断的：脳神経外科における医療DX

ビッグデータ・AIを活用した診断、手術支援、リモート医療など、脳神経外科における医療DXについて広く演題を募集し、現状と将来展望について議論する。

32 領域横断的：リハビリテーションの新展開

最新テクノロジーを活用したニューロリハビリテーション、チーム医療、施設連携の取り組みなど、治療成績向上に向けた最新の情報を共有し、現在の課題について議論する。

33 領域横断的：手術支援画像・機器の進歩

最新画像に基づく術前シミュレーション、術中リアルタイム手術支援、さらにVR/ARを用いた手術トレーニングなど、最新の情報を共有し、解決すべき課題について議論する。

34 領域横断的：時代が求める働き方と意識改革

これまでの固定観念から解放された新たな働き方について、ダイバーシティ&インクルージョン、リーダーシップ、環境整備など、あらゆる視点から総合的な議論を行う。